

# 平成30年度 事業報告

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

## I 事業の重点目標

- 学校給食の振興を図り、児童生徒及び国民への食育を推進する活動をとおして、児童または青少年の健全育成に寄与する。
- 学校における教育活動に根付いた食育の推進をとおして、児童生徒の健全な育成と豊かな人間形成を目指し、あわせて、保護者をはじめ地域住民など広く国民の心身の健康に寄与する。
- 食育推進の中核である栄養教諭、学校栄養職員の資質の向上を図る。
- 食育推進に係る国の施策の遂行に協力するとともに、国民の健康増進に寄与するための事業を行う。
- 公益社団法人として、社会における役割と責任を自覚した活動を行う。

## II 事業内容

### 公1. 食育の推進事業

#### (1) 学校給食週間行事の推進

学校給食週間では、学校給食の意義や役割を児童生徒や教職員、保護者、地域の方々の理解と関心を深めるための機会とし、食育活動を推進した。また、全国で行われている食育活動を収集して取組事例集を作成した。それを全国の栄養教諭等が共有し参考とした。なお、事例の収集にあたり文部科学省の後援・協力、都道府県教育委員会、指定都市等の協力を得ている。

- 期間 平成31年1月24日（木）～30日（水）
- 内容
  - ・学校給食週間中における児童生徒への啓発活動の実施
  - ・学校給食に関して保護者や地域の方々への広報活動を実施
  - ・学校給食週間中の取組事例集の作成 9,300部（平成29年度実施分）
  - ・全国で行われている食育活動の収集（平成30年度実施分）

#### (2) 食育推進リーフレットの作成・配布

本会事業を踏まえたリーフレットを作成及び増刷し、食育推進全国大会や「早寝早起き朝ごはん」全国協議会開催イベント等で配布し、食育推進の啓発活動を行った。

- ・既発行リーフレットの増刷

「朝ごはんをしっかりと食べて学力をアップさせよう！」	2,000枚
「手作りmy弁当を作ってみよう！」	2,000枚

#### (3) 食育月間事業―第13回食育推進全国大会―

国の施策である食育月間における「食育推進全国大会」に参画し、啓発資料の配布、掲示、食育活動を展開し、広く国民の心身の健全な発達に寄与する活動を行った。

- 期日 平成30年6月23日（土）～24日（日）
- 会場 ホルトホール（大分県大分市）

- 内容 ・ 掲示 ・ 啓発資料の配布 ・ 参加者対象の食育活動
- ・ 全学栄製品及び全学栄すいせん製品の紹介

#### (4) 関係団体への協力

食育の推進及び学校給食の振興、栄養教諭・学校栄養職員の資質向上に関連する他団体の事業に参画し、専門性に基づいた支援や意見提言を行った。

<関係団体>

- ・ 食育推進会議（農林水産省）・・・専門委員として関与し、食育推進全国大会に出展した。
- ・ 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会・・・幹事会の構成員として関与

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会開催イベント（春のキッズフェスタ／秋のキッズフェスタ）でブースを出展し、リーフレットやレシピの配布及び食育体験活動を行った。

○期日 平成30年5月19日（土）、平成30年10月27日（土）

○会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

○内容 ・ パネル展示 ・ 啓発資料の配布

○対象 親子

- ・ 全国地産地消推進協議会（農林水産省）・幹事会の構成員として関与
- ・ （公財）日本学校保健会・・・理事会、評議員会の構成員として関与
- ・ （公財）学校給食研究改善協会・・・理事会、評議員会の構成員として関与

全学栄製品及び全学栄すいせん製品等の食材を活用した調理研究事業に参画することにより、学校給食の献立内容を豊かにし、教材としての充実を図るための資質を養った。

① 調理講習会（栄養教諭・学校栄養職員対象）

② 親子料理教室（児童生徒・保護者対象）

○実施期間 平成30年6月～平成31年3月

○会場 調理講習会（全国 18都道府県）

親子料理教室（全国 24都道府県）

○内容 調理講習会・講演

- ・ （一社）Jミルク・・・栄養教諭・学校栄養職員・一般教諭等対象の牛乳活用モデル教材による牛乳食育研修会（平成30年9月～11月開催、3会場）に講師及び参加者として関与

## 公2. 食育推進人材育成事業

### (1) 栄養教諭免許状更新講習会

栄養教諭免許状更新講習として、選択領域18時間の講習会を開設し、受講証明書を付与した。

○期日 第1回 平成30年 9月15日（土）～17日（月・祝）

第2回 平成30年10月12日（金）～14日（日）

○会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

○対象及び人数 栄養教諭免許状更新該当者

第1回 81名 第2回 66名 総数147名

平成31年度開催の栄養教諭免許状更新講習会（1回のみ開催）の受講予約の受付を行った。

## (2) 食育推進講習会

栄養教諭をはじめとする食育推進に関わる者及び今後食育に関わることを目指す学生等の専門的知識の修得と指導力の充実を図ることを目的として行った。

なお、実施にあたり文部科学省の後援を得ている。

○期日 【キャリアコース】

第1回 平成30年11月2日(金)～4日(日)

【一般コース】

第2回 平成30年11月16日(金)～18日(日)

第3回 平成30年11月30日(金)～12月2日(日)

○会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

○対象及び人数 本会会員及び一般参加者

第1回78名 第2回75名 第3回88名 総数241名(会員235名、一般6名)

## (3) 第54回学校給食夏季講習会

学校給食の食事内容を改善充実し、児童生徒の体力増進、食事に対する正しい知識とその実践を図るために必要な事項について研修を行い、栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上と学校給食の振興に資することを目的として行った。なお、実施にあたり文部科学省の後援を得ている。

○期日 平成30年7月14日(土)～16日(月・祝)

○会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

○対象及び人数 本会会員及び一般参加者 総数136名(会員134名、一般2名)

## (4) 栄養教諭のためのカリキュラム検討委員会

本会が取り組んできた「新しい食育」～小学校編・中学校編～を踏まえて、学校教育活動全体で行う食育と給食時間の指導を関連させた効果的な指導のあり方を検討した。

給食時間の食に関する指導内容を体系的に整理して、新しい食育～給食時間の指導～を作成した。

○組織 栄養教諭のためのカリキュラム検討委員会 5回開催

○刊行 9,200部

## (5) 都道府県代表者研修会

本会が取り組む食育を全国的に推進するための知識、手立てを共有し、会員相互の資質向上と食育推進のレベルアップを図る目的で開催した。

<1回> ○期日 平成30年8月1日(水)

○会場 TKP ガーデンシティ広島(広島県広島市)

○対象 本会会員の都道府県代表者

<2回> ○期日 平成30年12月13日(木)～14日(金)

○会場 ルポール麹町(東京都千代田区)

○対象 本会会員の都道府県代表者

(6) 第59回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会

学校における食育の推進にむけて、児童生徒に対する食に関する指導のあり方や学校給食の充実を図る方策について研究協議を行う全国大会であり、文部科学省及び開催地の都道府県教育委員会とともにこの大会を主催した。

- 期日 平成30年8月2日(木)～3日(金)
- 会場 広島国際会議場(広島県広島市)
- 対象 栄養教諭・学校栄養職員及び学校給食関係者

(7) 第69回全国学校給食研究協議大会への参加

主催は文部科学省及び開催地の都道府県教育委員会等。学校における食育推進にとって重要な役割を担う学校給食のあり方について、全体会、分科会で研究協議を行い、学校給食関係者の資質向上を図る目的で開催されるこの大会に参加した。

- 期日 平成30年11月29日(木)～30日(金)
- 会場 神戸芸術センター(兵庫県神戸市)
- 対象 栄養教諭・学校栄養職員及び学校給食関係者

(8) 広報活動

① ホームページの充実

本会事業の推進と成果及び調査研究結果等を会員及び広く不特定多数に対し開示するとともに、新たな情報やニーズを把握して随時リニューアルを図った。

② 機関誌「公益社団法人全国学校栄養士協議会報」を発行し、会員及び本会関係者にも配付した。

第72号(平成30年8月31日発行) 第73号(平成31年1月27日発行) 各9,500部

③ 公益社団法人全国学校栄養士協議会要覧を発刊し、会員へ配付した。11,000部

### 公3. 健康増進調査研究事業

(1) 食生活実態調査

児童生徒の健康増進や学校給食の振興に関する調査研究を行い、課題解決の具体的方策を検討した。あわせて、研究の成果を広く一般に公表した。

① 研究推進助成事業

- 内容 会員個人または会員団体が行う食育に関わる研究を募集し、審査の上で助成した。
- 助成費 1年間1件10万円。 1件(愛媛県)  
・研究題目「地場産物を活用した学校給食の推進を学校から地域へ」
- 報告書 平成29年度助成先(岡山県、滋賀県、鹿児島県)について、都道府県代表者研修会等で研究の成果を発表し、機関誌に掲載した。

② 食育推進実態調査

- 内容 食育推進における栄養教諭等の役割を評価につなげるための調査を行った。

また、平成31年度に実施する食育推進に関する実態調査に向けてのアンケート内容の検討を行った。

## (2) 栄養・衛生・安全管理の徹底を図る事業

学校給食における食中毒防止の徹底を図るため栄養教諭、学校栄養職員が小グループ研究班を編成して学校給食施設を訪問し、衛生管理体制等の現状把握と点検を行った。点検、協議の結果からその改善点を見だし、衛生管理の徹底を図ることを目的とした報告書を作成・配付した。

なお、実施にあたり文部科学省の後援・協力、都道府県教育委員会、指定都市等の協力を得ている。

- 実施期間 平成30年度
- 対象 全国学校給食施設
- 方法 小グループによる研究授業方式をとった研究実践（点検・記録・協議）
- 報告書 9,300部（平成29年度実施分）

## (3) 学校給食用食品の研究開発

学校給食への優良な物資の供給を図ることをとおして、学校給食の振興に寄与し児童生徒の心身の健康に資することを目的として検討、見直しを図った。

### ① 災害時における非常食の開発

災害発生による非常時においても、成長期の子供たちに栄養バランスのとれた食を提供するために、災害時学校給食用非常食を開発し、子供たちの心身の安定と体力保持に寄与することを目的として検討した。

- 組織 災害時学校給食用非常食開発委員会（4回開催）
- 内容 食品開発の検討「救給五目ごはん（もち玄米入り）」
- 普及活動 本会開発品「救給カレー」、「救給根菜汁」、「救給コーンポタージュ（玄米入り）」の三種の合体版リーフレットを作成、配布した。（12,000枚）  
また、非常食「救給五目ごはん（もち玄米入り）」のサンプル配付と啓発チラシ（12,000枚）を作成、配布した。

### ② 全学栄製品及び全学栄すいせん製品の選定と献立研究

全学栄すいせん製品の見直しを行った。

- ・全学栄すいせん製品「スクール糸かまぼこ」の新表示及び包材変更
- ・同「北海道牛乳プリン」の工場変更
- ・同「つぶつぶリング&カムカムゼリー」の一時供給停止

### Ⅲ 会議

総会・理事会・都道府県代表者を下記のとおり開催した。

会議名	回数	期 日	内 容
理事会	第1回	平成30年 5月20日(日)	平成29年度事業報告及び収支決算、定時総会の開催、平成31年度正会員・賛助会員の入会金及び会費、理事の退任等、「未収金」・「未払金」の償却、内規の改定
都道府県代表者会	第1回	平成30年 6月 7日(木)	平成29年度事業報告及び収支決算、平成31年度正会員・賛助会員の入会金及び会費、平成30年度事業推進計画
定時総会		平成30年 6月 8日(金)	平成29年度事業報告及び収支決算、貸借対照表・正味財産増減計算書等、平成31年度正会員・賛助会員の入会金及び会費、理事の選任
理事会	第2回	平成30年 6月 8日(金)	組織編成
理事会	第3回	平成30年 8月 1日(水)	事務局長の承認、事務所賃貸契約更新事業報告
理事会	第4回	平成30年10月21日(日)	平成30年度正会員入会 栄養教諭免許状更新講習会の開催回数 事業報告
理事会	第5回	平成30年12月13日(木)	事務局長の承認 事業報告
理事会	第6回	平成31年 2月16日(土)	平成31年度事業計画及び収支予算
理事会	第7回	平成31年 3月 6日(水)	事業報告 平成30年度正会員入会、賛助会員入会
都道府県代表者会	第2回	平成31年 3月 6日(水) ～ 7日(木)	平成31年度事業計画及び収支予算 事業報告

#### IV 事業報告の附属明細書

##### 1 補足すべき重要な事項

該当事項はありません。